

2022年3月31日  
東急不動産株式会社

官・学・金で経済社会システム変革と新たな市場創造の議論と実践に取り組む

## 「GX リーグ基本構想」への賛同を表明

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）は、経済産業省が公表した「GX リーグ基本構想」に賛同することを決めましたのでお知らせいたします。

「GX リーグ」とは、産業と環境の好循環を生むために、経済産業省が「カーボンニュートラルにいち早く移行するための挑戦をし、国際ビジネスで勝てるような企業群が、経済社会システム全体の変革（GX：グリーントランスフォーメーション）を牽引していくことが重要」と考え、企業に基本構想への参加を呼び掛けているものです。GXに積極的に取り組む企業群が、官・学・金でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーとともに、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と、新たな市場の創造のための実践を行う場として設立されるものです。

当社は、脱炭素社会の実現に向けて、保有するオフィスビル・商業施設の全電力を2022年に再生可能エネルギーへ切り替える予定で、今後の新築ビルなどをZEB水準の環境性能とするほか、大規模保有ビル・商業施設等での環境認証を取得を目指すなど、積極的な取り組みを進めております。こうした脱炭素に向けた当社の方向性と、今回の基本構想が合致するものと考え、GXリーグの基本構想への賛同を決めました。

今後は経済産業省が立ち上げる「GXリーグ設立準備事務局」とともに2023年4月以降のGXリーグ本格稼働を目指した準備を進めていきます。

GXリーグにおいては、

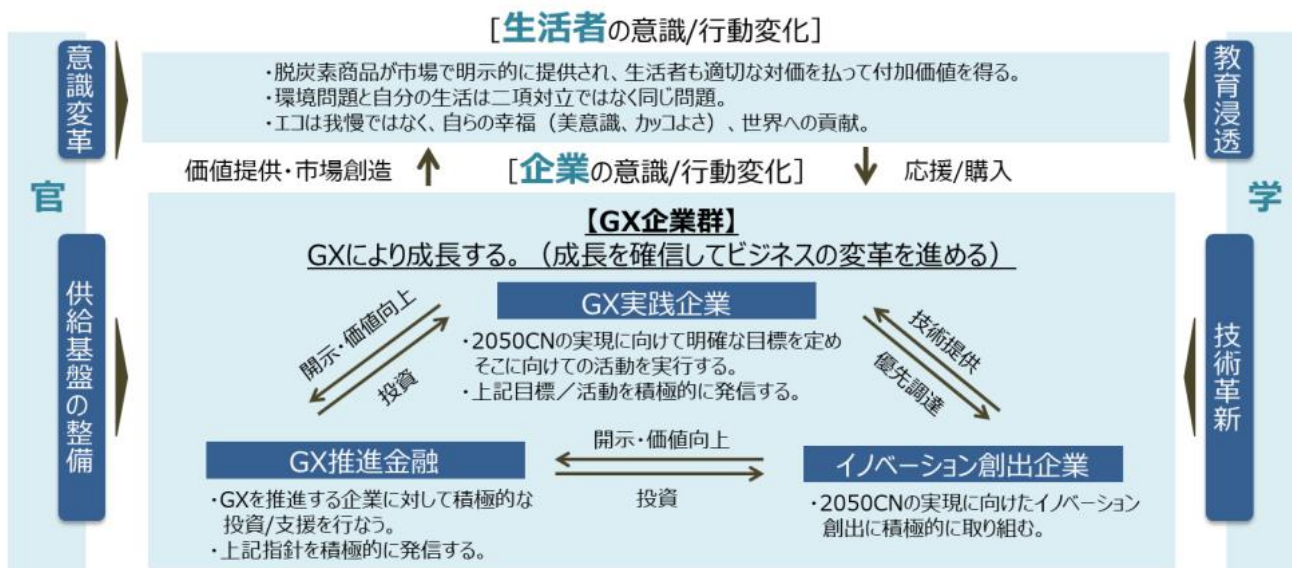
- (1) 2050年カーボンニュートラルのサステナブルな未来像を議論・創造する場
- (2) カーボンニュートラル時代の市場創造やルールメイキングを議論する場
- (3) カーボンニュートラルに向けて掲げた目標に向けて自主的な排出量取引を行う場

の3つのプロジェクトが実施される予定であり、当社は他の企業・プレイヤーとともに、脱炭素に向けて挑戦し、事業を通じた価値創造に取り組んでまいります。

<GXリーグ基本構想について（経済産業省）>

[https://www.meti.go.jp/policy/energy\\_environment/global\\_warming/GX-league/gx-league.html](https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html)

## ■ GX リーグの概念図



## ■ 長期ビジョンで取り組むテーマと、貢献する SDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

本リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

サステナブルな環境をつくる

貢献する SDGs



東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>